



神戸市立東灘のぞみ幼稚園
TEL・FAX 411-0667

10月の目標

- 《年少》 ○友達と一緒に体を動かしていろいろな運動遊びを楽しみましょう。
・伸び伸びと体を動かして遊んだり、友達と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しんだりしましょう。
○身近な秋の自然に触れ、興味をもって遊びましょう。
・虫捕りや種取りを楽しんだり、園内の秋を見付けたりしましょう。
- 《年長》 ○友達と一緒にいろいろな運動遊びに意欲的に取り組み、楽しみましょう。
・自分なりに目標をもって遊んだり、友達と励まし合ったりして遊び、達成感を味わいましょう。
・自分たちで運動会をすすめることを楽しみ、満足感を味わいましょう。
○感じたことや考えたことを様々な方法で表現する楽しさを味わいましょう。
・自分の思いや感じたことを全身で表現したり、言葉で伝えたりして遊びましょう。

気持ちのよい風が吹き、少しずつ秋の訪れを感じられるようになりました。子供たちは、友達と一緒に運動会の遊びを楽しんでいます。伸び伸びと体を動かして遊ぶ心地よさを味わっていきたいです。



おうちの方へ



○運動会 みんなで力を合わせて頑張るぞ！

10月5日（木）＜雨天時は6日（金）＞は、運動会です。子供たちが存分に体を動かしたり、友達と力を合わせて頑張ったりしている姿に温かい応援をお願いします。運動会の遊びで子供たちが十分に力を出して遊べるよう、靴のサイズや動きやすい服装、髪型、爪、帽子のゴムなどの点検をお願いします。

○どんなサツマイモが掘れるかな？

10月中旬頃に、幼稚園の畑に植えたサツマイモ掘りを行います。一緒に水やりをしている年長児と年少児のペアの友達と一緒にサツマイモを掘ります。サツマイモの大きさや形を比べたり、サツマイモのツルで遊んだりして、秋の自然に触れて存分に楽しみたいですよ。

○みんなで遠足に行こう！

10月12日（木）＜雨天時は17日（火）＞は、神戸布引ハーブ園へ遠足に行きます。ロープウェイにも乗ります。楽しみにしてくださいね♪ 詳細は後日プリントにてお知らせします。



園児募集のおしらせ

☆令和6年度の園児募集が始まります。入園を希望される方にお知らせください。

- 入園申込書配布期間 令和5年10月 3日（火）～10月11日（水）
○入園申込受付期間 令和5年10月12日（木）～10月20日（金）
※時間はいずれも14：00～16：00（土曜・日曜・祝日は除く）

たくさん いれるぞ！

新聞紙を丸めて玉を作ると「ハイパーボール！」と名付けて、転がしたり、投げたりして遊び出しました。玉入れ台を出すと、「絶対に入れるぞ！」と入るまで何度も投げて自分のハイパーボールを入れていました。全員がハイパーボールを入れ切ると、「やったー」とみんなで大喜び。もっとたくさん入れたくなった子供たちに、玉入れの玉を出すと、どんどん投げて遊び出しました。たくさん玉をカゴに入れている友達を見付けると、「すごいな。どうしてあんなに入るんだろう」とじっと見て、「(玉を投げるとき) ジャンプしてる」「(玉入れ台の) 近くで投げてる」「(玉を投げるとき) 力を入れ過ぎてない。ふわっと投げてる」「カゴのところを狙ってる」など、玉入れの作戦を見付けました。玉入れ競争では、終わりの合図が鳴るまで、どんどん玉を投げて遊んでいます。

運動会では、最後まで力いっぱい遊ぶ姿を温かく応援してくださいね。

しっかり 狙って
たくさん 入れるぞ！



秋の虫

1 学期の途中から飼っているスズムシの赤ちゃんが大きくなりました。スズムシの絵本を見ると、「長いしっぽのあるのがメスや」と分かり、実際に見て確認し嬉しそうに知らせていました。スズムシのきれいな鳴き声は、羽をこすり合わせていることも知りました。人が近くにいと、鳴くのをやめることに気付いた子供たちは、鳴いているスズムシに静かに近づいて確かめていました。スズムシが鳴き出したのを実際に見ると「羽をカキカキしてる」と、羽をこすっている様子を言葉で表現し楽しんでいました。花壇のバッタも見付けて遊んでいます。

身近な秋の自然に実際に触れることで得る様々な発見や感動を大切に遊びたいです。うちの方も、子供たちと一緒に秋の自然を楽しんでください。

バッタ 捕まえた！



あじさい組(年長)

作戦を考えよう！特訓しよう！

毎日、運動会の遊びを張り切っている子供たち。はじめは「難しいな」「負けたら嫌だな」と思っていた幼児も、遊びを重ねるにつれ、楽しさが分かってくる、勝ちたいという強い気持ちで真剣な表情になってきたりしています。

毎回遊びのあとに“振り返りタイム”をすると、最初は「悔しかった」「楽しかった」などの感想だったのが、だんだんと「〇〇ちゃんのときにバトンが上手に渡せなくて、抜かされてた」「じゃあ次の人は絶対にしっかりバトンをもらおう」「白チームなのに青チームにバトン渡してた」「しっかり見て渡さないでね」「もらう人も“こっちだよ”って呼ぼう」「バトンを渡すところで次の人が待ってなくて困った」「ちゃんと自分の番のときに待つかないでね」「みんなも“行って”って教えてあげたらいい」など具体的なポイントが出てくるようになりました。

また、保育室でも「走る順番変えよう！」「〇番で抜かされたから、〇番に速い人が走ろう！」と自分たちで順番を考えています。帽子取りの2回戦は、3人対3人でのチーム戦のため、3人で集まってコソコソ小さな声で「私が逃げてる間に、〇〇君が後ろから取ってね」「2人きたら僕が一気にダブル取りするわ」など秘密の作戦会議も行われています。ある日、青チームが帽子取りで1回も勝てずにいると「お弁当のあとに特訓しよう！」と何人かが練習を始めると、「私もする！」「僕も！」とどんどん集まってきました。

悔しい気持ち、嬉しい気持ちなどを味わいながら、速く走る、上手に取ることだけが目的ではなく、どうすればいいかを自分たちで考えたり、考えたことを試したりしながら充実感をもって遊んでいくことを大切にしていきます。そして、“その作戦いいね！”“〇〇ちゃん帽子取り強くなってる”“〇〇君が竹馬に乗れて私も嬉しい！”といろいろなところで友達を認め合いながら、クラスで団結して運動会の遊びに取り組んでいきたいと思っています。



挟み撃ちしよう！



チームで秘密の
作戦を考えよう

「むしたちのうんどうかい」 作：得田 之久 絵：久住 卓也 出版社：童心社

カブトムシ、テントウムシ、バッタ、チョウ、ダンゴムシ……たくさんの虫が原っぱに集まって、運動会を始めました。走る競技、とぶ競技、それぞれの昆虫が自分の特技を生かして競争します。フンコロガシがフンを転がしながらかけっこをしたり、ダンゴムシが玉入れの玉になって参加したりして楽しい虫たちが出てきます。絵の細かい部分もじっくりと見て、楽しい発見ができる絵本です。